

スマート農業に 取り組んでみませんか

スマート農業のメリット

- ★作業の自動化＝ロボットトラクター、自走式草刈機、水田の水管理システム等を活用し人手を省くことができる
- ★データの活用＝農作業の実績をデータとして活用し、作業を効率化できる

しかし、ロボットトラクターや自走式草刈機などは高価格



(例) ロボットトラクター



1,200万円～1,900万円

自走式草刈機



50万円～500万円

農業用ドローン
(無人ヘリ含む)



70万円～750万円

※価格帯は目安です

(引用：農林水産省HP)

でも！比較的低価格で手軽に始められる スマート農業もあります

それは、農業経営に役立つ**営農支援システム**です！



(例) 圃場台帳の作成



作業日誌の作成

＜営農支援システム 価格帯（目安）＞

初期費用：無料～30万円

利用料：無料～10万円/月

(引用：農林水産省HP)



営農支援システムとは

農作業の実績（作業時間、種苗使用量、肥料・農薬使用量、農業機械の使用実績など）をスマートフォンやパソコンを使って簡単に記録することができ、その記録したデータから営農に役立つ様々なサポートを受けることができるシステムです

例えば、次のようなことが可能です

- ◆ 圃場台帳作成
- ◆ 生育診断
- ◆ 作業日誌の自動作成
- ◆ 地力診断
- ◆ 収益シミュレーション
- ◆ 食味・収量の分析



<導入のメリット（例）>

- ・ 資材の購入量・使用量の計算、圃場・品目ごとの収支計算ができ、**経営管理が容易**になります
- ・ 圃場台帳をパソコンやスマートフォンで管理でき、圃場ごとの**作業進捗状況を簡単に確認**できます。社員間や家族間での情報共有も容易になります
- ・ 地力や生育の状況を把握でき、適期適量の施肥や病虫害防除など**作業計画を立てやすく**なります

★ 新潟県内でも、**アグリノート**、**KSAS**、**ザルビオ**、**Z-GIS**、**未来ファーム**などの「営農支援システム」が利用されています

※上記以外にもいろいろな支援システムがあります
詳しくは農林水産省HPをご参照ください



営農支援システムの
詳細は [こちら](#)→



まずは**営農支援システム**から
スマート農業を始めてみませんか